

保育所・幼稚園等における適正な集団教育の場の確保について（幼稚園の再編）

令和 6 年 4 月

松江市こども政策課・保育所幼稚園課

1. 概要

松江市の公立幼稚園は、10 年前の平成 26 年には 26 園あり、園児数は 850 人を超えていました。しかし、共働き世帯の増加による保育所ニーズの高まり等により、令和 5 年には園児数は 300 人以下に減少し、現在では 6 園が休園している状況です。

人間形成の基礎を培う極めて重要な幼児期に、主体性や社会的態度を身につけていくには、多くの同年齢の友達と関わることができる規模による教育・保育環境が望まれます。

本市では、子どもにとって望ましい集団規模で生活できる環境を整えるため、令和 4 年度に策定した「松江市幼稚園・保育所・認定こども園あり方計画」をもとに、中学校区を一つの単位として公立幼稚園を再編してまいります。

【参考】松江市内の公立幼稚園数及び園児数の推移(毎年4月時点・幼保園を除く)

年	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (R 2)	2021 (R 3)	2022 (R 4)	2023 (R 5)	2024 (R 6)
公立幼稚園数	26	26	26	26	24	23	21	20	19	19	15
園児数	859	802	773	742	689	616	550	481	362	295	226
備 考					生馬休園 恵曇休園	やくも幼 保園に移 行	竹矢休園 大谷・玉 湯統合	本庄休園	大野休園		忌部休園 東出雲3園 幼保園化

2. 再編の方針

- ・活力ある幼児教育・保育を推進するため、中学校区を単位とし、年齢別のクラス編成ができる園児数 20 名を基準に再編
- ・再編後、廃止となる施設の建物等の利活用は、地元の意向を踏まえ活用策を検討

3. 再編の具体案（園名の後のかつこ内は令和 6 年度の 3～5 歳の園児数）

- ・【第二中・本庄中校区】母衣(14 人)、川津(23 人)、朝酌(7 人)、持田(11 人)、本庄(休園中)：再編後園児数 55 人
- ・【第三中校区】中央(15 人)、雑賀(4 人)：再編後園児数 19 人
- ・【第四中・湖東中校区】古志原(34 人)、大庭(8 人)、竹矢(休園中)：再編後園児数 42 人
- ・【湖北中校区】古江(6 人)、秋鹿(6 人)、大野(休園中) ※湖北幼稚園に再編：再編後園児数 12 人
- ・【鹿島中校区】佐太(11 人)、講武(6 人)、恵曇(休園中)：再編後園児数 17 人
- ・【第一中校区】城北(25 人)、生馬(休園中)：再編後園児数 25 人
- ・【湖南中校区】幼保園のぎ(87 人)、忌部(令和 6 年度休園)：再編後園児数 87 人
- ・【第四中校区】津田(35 人)、【たまゆ学園校区】たまゆ(21 人) は今回の再編の対象外

※再編後園児数が 20 人未満の園は、再編後にあらためて対応を検討

4. 今後の予定（令和 6 年度）

- ・4 月～ 各幼稚園での保護者説明・地域関係者説明開始
- ・5 月～ 中学校区毎に順次再編の調整開始